

第43号  
 発行日：平成20年5月10日  
 発行所：  
 東京青山同窓会事務局  
 〒107-0062  
 港区南青山3-18-4-304  
 (有)ジェイ・クラブ内  
 TEL. 03-3423-3591  
 発行者 池 一

# 東京会報

## 東京青山同窓会

- 東京青山同窓会年間維持費 -  
 1口 / 1,000円 2口以上(年間)  
 会計幹事：佐藤 茂 (77回)  
 振込先：三菱東京UFJ銀行・  
 江戸川橋支店  
 普 1170247 東京青山同窓会  
 郵便振込口座 00150-9-4074

### 平成19年度 東京青山同窓会総会 報告

平成19年11月22日(木) 於:ANAインターコンチネンタルホテル東京 日下部朋子 82回

平成19年11月22日(木)、19年度の総会がANAインターコンチネンタルホテル東京にて開催されました。

新潟からは長谷川義明青山同窓会会長(61回)、富山修一同幹事長(75回)、横堀真弓校内幹事(91回)、さらに公務のために上京中であった篠田昭新潟市長(75回)が急遽ご参加くださいました。

まず、栗林貞一東京青山同窓会会長(59回)のご挨拶で当会の近況と会員の皆様のご協力への感謝、佐藤信秋参議院議員(74回)と鷺尾英一郎衆議院議員(103回)の出席を受け、青陵健児として社会に貢献できる喜びと期待を述べられました。続いて長谷川会長、篠田市長から新潟の近況を伺い、横堀先生より学内の様子をご報告いただきました。遠路お越し頂きありがとうございました。

引き続き総会議事では、小職より会務報告、佐藤茂会計幹事(77回)より会計報告がなされ承認されました。

高橋奈都子学年幹事(112回)が春に引き続き歯切れの良い司会で進化した第1部を終え、第2部懇親会は同じく112回の笠井淑裕学年幹事に司会を引き継ぎ、小林元雄副会長(61回)の乾杯で幕を開けました。

歓談の合間には佐藤、鷺尾両議員のスピーチもあり、公務では真剣な働きぶりと拝察いたしますが、当夜は同窓諸氏に囲まれて寛いだ様子が印象的でした。

恒例となった『卒回別出席者数コンテスト』は野球部OBの名コンビ佐野栄二(83回)、星野紹英(84回)両学年幹事の司会でベスト3の発表ですが、上位5チームの人数が切迫しており、豪華(?)賞品を巡ってあわやの大乱闘。が、そこは迷司会二人の

大岡裁きで、1着112回9名、2着115回9名(頂上決戦は何とジャンケンでした)、3着は113回と114回の同数8名で痛み分け、あと一歩の次点が59回7名ということで一件落着。それにしても、112回~115回の学生4期合計で34名という出席数は若手の台頭を表していて頼もしい限りですが、社会人の先輩諸兄にももう少しご参加いただきたいものです。

さて、終盤の校歌(島津孝・84回、長谷川翼・115回)、応援歌(成澤祐太・114回)そしてエール(星野紹英・84回)と続き、池一幹事長(74回)の閉会の辞となりました。もちろん二次会も50名近い参加者を得て大盛況。赤坂の夜がエビ茶色に染まっておりました。

参考までに各回の出席者数を記載します。【回(人)】合計92名

46(1)	59(7)	60(1)	61(5)	64(5)	65(1)
67(1)	68(1)	71(1)	72(1)	73(1)	74(5)
75(4)	76(2)	77(2)	80(2)	82(2)	83(1)
84(2)	85(1)	90(2)	98(2)	103(1)	104(1)
107(1)	108(1)	109(3)	110(1)	112(9)	113(8)
114(8)	115(9)				



# 会長挨拶

栗林 貞一 59回

## 故里に想う



桜の季節も過ぎ、わが同窓会にまた新人を迎える時期となりました。故里新潟を離れ、夢と希望に胸をふくらませて勇躍東京にやってきた若い皆さん、おめでとう。東京青山同窓会とし

て心から歓迎します。

恒例の新人歓迎会・講演会は別項で案内していますが、今回の講師は83回卒の作家火坂雅志（本名は中川雅志）氏です。彼が原作の「天地人」は来年のNHK大河ドラマ化が決定しています。越後の上杉家の家臣、直江兼統（なおえ・かねつぐ）がその主人公です。直江兼統は戦国の乱世にあって「義」と「愛」に生き、異彩を放った武将です。これをわが同窓の火坂雅志氏が書き、全国に放映されることはわが同窓会としても快哉を叫びたいと思います。今度の講演においても「天地人」とそれにまつわる興味ある話が聞けるものと期待しています。

新潟市は昨年、本州日本海側唯一の政令指定都市として新しい飛躍に向け

出発しました。篠田昭市長（75回）はじめ地元では、日本海をにらみ、港・田園都市そして企業誘致と雇用の創出など新しい目標に向かって頑張っています。本年は5月にG8サミット労働大臣会議、6月には日中経済協力会議、9月には全国豊かな海づくり大会、そして2009年にはトキめき国体が新潟で開かれます。

19世紀の終わり頃、つまり明治の中期、新潟県は東京府を押さえて日本一の人口を誇っていました。日本がまだ農業中心であったからでしょう。それが明治以降の国の政策によって「表日本」と「裏日本」が一般化されるようになりました。しかし今や時代は変わりつつあります。日本海物流が動き出すなどその兆候が現れています。私は21世紀の日本は表と裏が逆転すると思います。勿論そのための努力が必要です。われわれも故里を想い、それぞれの立場で応援して参りましょう。



### 平成18年度決算報告及び19年度予算

収入の部			
単位千円			
費目	18年度決算	19年度予算	備考
前年度繰越金	1,640	1,284	
年会費	1,640	1,800	1000名
総会費	786	800	100名
新人歓迎会・講演会費	720	800	110名
本部補助金	500	500	
雑収入	17	1	
合計	5,303	5,185	

支出の部			
単位千円			
費目	18年度決算	19年度予算	備考
総会費	909	1,100	
新人歓迎会・講演会費	1,059	1,100	
事務局費	80	100	
会議費	14	100	
通信費	687	700	
印刷費	1,202	900	会報2回発行
振替手数料	68	90	
次年度繰越金	1,284	1,095	
合計	5,303	5,185	

注：H18年度／18.10.1～19.9.30 H19年度／19.10.1～20.9.30



# 第58回 東京玲瓏会

奥村陽彦 (58回)

人生の節目、喜寿を迎えた東京玲瓏会平成19年例会を、去る11月7日(水)ホテル「銀座ラフィナート」で、25名が出席して開催いたしました。

東京玲瓏会は、太平洋戦争末期の昭和19年に旧制新潟中学入学、戦後の学制改革と重なり、旧制4年終了・旧制5年卒業・新制新潟高校第2回卒業の3グループの会員で構成され、他の年次にはない会です。

今回は初めての試みとして昼食会で開催しました。新幹線の整備のお陰で、遠隔地の福山から阿部洋一君・高槻から内山準之助君・豊川から高橋三男君・新潟から安倉昭司君、近寅彦君、佐藤弘君、大関充良君の7名が出席されました。

初めての昼間開催でしたが、まづま

ずの手応えを得ることが出来ました。

北井一郎常任幹事の発声で乾杯をして開宴。校歌・応援歌のCDをBGMとし、会場は終始和やかな雰囲気に入れ、

会話も弾み、予定した飲み物では間に合わず、追加する程に盛り上がり、瞬間に2時間余が過ぎました。

今回の幹事を、佐藤恪君と片桐欣哉君に引き受けて頂き、恒例の校歌斉唱を行い、再会を祝して散会しました。

写真撮影は平田順一君です。



# 青山70回(昭和37年卒)同期会 新潟開催 H組・鈴木正俊記

平成17年に開催されてから2年経過した平成19年11月10日(土)午後6時から、イタリア軒で第70回卒同期会が開催されました。A組からH組までの各クラスで6名から13名の参加者となり、総勢68名(内10名女性、県外から22名)が参加し、来賓として平成20年に米寿を迎える松波 清先生をはじめとして、宮地正樹先生、関根彰圓先生をお迎えしました。各先生から、現役時代の授業

を思い起こさせる元気・闊達な挨拶を頂いて、開宴しました。

久方ぶりの再会を確かめ合う人や、学生時代には面識の薄かった人たちでの交流、各クラス別の集合写真撮影などで、賑やかな盛会となりました。

「百里流れて信濃川…」と校歌を皆で肩組して合唱し、お開きとなりました。

引き続き開かれた2次会にもほとんど参加者全員が行き、3人のバイオリンに

よる演奏もある中、さらに談笑を重ねました。この2次会に合わせて県外から駆けつけた女性陣もあり、なかなか話が尽きない同期会となりました。

翌日、曇天の寒い日でしたが、11月にしては良好な日であり、県外参加者も入った有志10人がゴルフコンペに参加し、日頃の腕を楽しく競い合いました。

久しぶりに東京から参加し、数年おきに東京でも開催する第70回同期会に遠路から参加される先生・同期生以外の方達と面談し、お互いの健勝を確かめることができ、楽しい時間を過ごせました。



### 第7回玲瓏会報告 (東京青山ゴルフ会)

第7回は平成19年10月3日、前回優勝者の同期全員で幹事を担当するというルールにより、63回の諸兄のお世話で、神奈川県平塚富士見カントリークラブ・平塚コースで開催されました。幹事の方々に一年で最も良い日を選んで頂いたのですが、景気回復のせいかゴルフ場が混み合い、やむなく早いスタート時間となりました。従って遠方の方の参加が難しくなり少数精鋭のゴルフ会と

なりました。

当日は幹事の方々の予想どおり絶好の秋のゴルフ日和となり、小林副会長以下、秋晴れの日を楽しみました。

成績は、「雨が降ろうが槍が降ろうが」のゴルフ好きの面々ばかりで、参加者全員の平均ストロークは97の好成績でした。

優勝は金子章(61回)、準優勝は藤田昇三(64回)、第3位は小林満(60回)、ベスグロは実力どおり87ストロークで藤田昇三でした。

同窓会のゴルフ会「東京青山玲瓏会」は平成16年に発足し、神奈川県平塚

富士見CC、埼玉県武蔵丘CC、千葉県イトーピア千葉ゴルフ倶楽部などで、栗林貞一会長寄贈の「栗林杯」争奪戦を、先輩後輩入り交じり和気藹々と、毎年春秋に楽しんでおります。

スコアはさておき親睦を第一とし、ゴルフを通じて同窓の絆を深めることを目指しておりますので、最近始められた方、一時中断されまた復活された方々にも是非ご参加をお願いいたします。

金子章(61回) 記

参加者：小林満(60回)・村山健(61回)・小林元雄(61回)・佐藤敏夫(61回)・風間博(61回)・徳田晋也(61回)・金子章(61回)・市村義雄(63回)・津久井保(63回)・市川端夫(63回)・遠藤治一(64回)・藤田昇三(64回)



左から準優勝・藤田昇三(64回)、優勝・金子章(61回)、第3位・小林満(60回)

### 寄稿 116回卒業の諸君へ

## 青雲を眺めながら

旧担任 室本明

「春は別れと出会いの季節」とはよく耳にするフレーズですが、今年の春ほどこの言葉の意味を痛感したことはありません。なぜなら3年間苦楽を共にし、数多くの思い出を共に築いてきた皆さんがこの青山の地を去っていったのですから。また旧3学年団からも中戸先生をはじめ、9人の先生方が新たな学校へと転出されました。心中寂しい思いで一杯ですが、いつまでも感傷に浸ってばかりいられません。4月7日に新潟高校は新入生を迎え、平成20年度をスタートさせました。

つまり私たちにとっての「新生活」が始まったのです。

ところで皆さんの新生活は順調ですか。一人暮らしなど初めての経験も多く、新鮮かつ戸惑いの日々を過ごしていることと思いますが、焦らずゆっくりと自分のベ

ースを掴んでいってください。進む道は違えども、一つ皆さんに共通して言えることは、「伝統ある新潟高校の卒業生としてこれからの人生を歩んでいく」ということです。青山同窓会の先輩方、あるいは後に続く後輩たちが皆さんの活躍ぶりに注目しています。青陵健児としての誇りを常に胸に抱き、丈夫魂を存分に発揮して洋々たる前途を突き進んでくださ



い。最後にかのナポレオンがエジプト遠征の際、兵士を鼓舞するために発した名言をもじって、次の言葉を贈らせていただきます。

「諸君よ、青山の地から116年の新潟高校の歴史が、諸君を眺めているぞ」

116回(全日制課程第60回)卒業生の皆さんの、更なる飛躍を心より祈念しております。



### 第8回玲瓏会報告 (東京青山ゴルフ会)

前々日の雨、前日の10mを超える強風、打って変わって穏やかな好天に恵まれ、コースのあちこちに咲く桜はまさに満開、申し分の無いゴルフ日和となった。

第8回玲瓏会は4月2日久邇カントリークラブで開催、東京青山同窓会のゴルフ愛好者が相集い、和気あいあいとプレーを楽しみ又パーティで懇談出来たことは幹事として、参加者そして天候にたゞ感謝・感謝である。

今回は7組の申込みで参加者が多いと喜んでいたら、直前に故障者相次ぎ最終的には5組の参加でいささか残念な結果になった。しかし茂泉さん(59回)を初めとし初参加者が4名おり中でも中谷さん、山口さんは65回生として初めての参加で玲瓏会の今後に希望を繋いでくれた。又、第1回の玲瓏会に出場を予定し国際会議出席の都合で取止めになり今回初参加となった64回の植村さん、まことにご同慶のいたりです。

更に新潟からも加藤、木村、湊のいずれも61回生の3名が車を飛ばし日帰りで馳せ参じてくれたことは同い

年の身としてはちょっと考えられないことである。

さて、肝心のゴルフであるが、膝の故障も癒えゴルフに復帰した東京青山同窓会の副会長、小林元雄さんが見事優勝を果たした。順位は新ペリアによる籤引きみたいなものであるが、46・45でグロスでも3位であるから堂々の優勝と言って差し上げた。

準優勝は新潟から参加の加藤さん、薔薇の花束(賞品、後日配達)を遠來の人に贈ることになったのは望外の喜びである。バスグロはこのところ定席の市川さん(63回)が又しても獲得、グロス84である。新潟から遠征の木村さん、前半で市川さんを1打リードするも後半息切れし、87で惜しくもグロス2位、但し賞品は無し。

浴室の窓一面に広がる桜を愛でながらの入浴の後、表彰式を兼ねたパーティ。一段落したところで幹事のありかたについて議論。優勝者の同期で幹事団を務めるというこれまでのやり方では今後無理が生ずるのではないかとの提案に、加藤さんから新潟のゴルフ会では順次若い世代に交代していくような方式を取っているとの貴重なアドバイスがあった。

すかさず市川さんから「63回は既

にやっているから64回はどうぞですか」と発言、小林副会長初め61回生あたりから、それがいいというような声上がり、一瞬の沈黙の後、藤田さん(64回)から「遠藤君を推薦します」と一声、遠藤さん曰く「関中の先輩(小林副会長)から言われたのではやらないわけにはいきません」これ一件落着。

これを見越して組合せ(小林、遠藤は同組)を決めたわけではない、そこまでの洞察力は無かった。

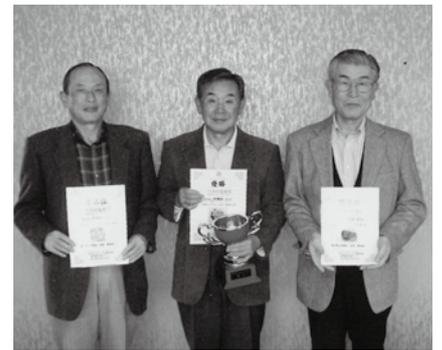
最後に、スコットランドの戯れ歌を紹介し、玲瓏会参加者が増えることを期待します。

飛距離が自慢の幼稚園  
スコアにこだわる小学生  
景色が見えて中学生  
マナーに厳しい高校生  
歴史が分って大学生  
友、群れ集う卒業式

日本経済新聞(平成8年12月30日)掲載  
「ゴルフコース枯山水」夏坂健

村山健(61回)記

左から第3位・市川瑞夫(63回)、優勝・小林元雄(61回)、準優勝・加藤栄一(61回)



### 出版のお知らせ



鈴木広樹(98回)氏が2冊の本を出版されています。

『タイムリー・ディスクロージャー(適時開示)の実務』税務研究出版局2,400円と、『株式投資に活かす適時開示/伸びる会社はこれでわかる』国元書房1,700円です。前者は企業の実務担当者対象、後者は一般の投資家を対象としています。

鈴木氏はディー・ブレイン(株)において、100社を超える株式公開企業

に対してディスクロージャーを指導してきました。

後者は豊富な実例をもとに丁寧に解説されており、個人投資家には役立つ内容とのこと。

「適時開示はその重要性にもかかわらず、一般の投資家にはまだまだ知られていません。より多くの投資家が適時開示について知るようになれば、日本の株式市場はより健全なものになるはずだと思います。」(著者談)

# 平成20年 新人歓迎会・講演会のご案内

### 日時

平成20年6月20日(金)  
受付開始:午後6時  
開会:午後6時30分

### 会費

一般:8,000円  
女性:6,000円  
大学生:3,000円  
新人(116回生):2,000円

### 会場

ANAインターコンチネンタルホテル東京  
港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111(代)

### プログラム

#### ◇新人歓迎会◇

旧3年の担任教諭がご出席予定です。

#### ◇講演会◇

講師:火坂 雅志(83回)

#### ◇懇親会◇

着席buffet



### 講師紹介



火坂 雅志 (83回・中川雅志) 小説家

#### 【講演テーマ】

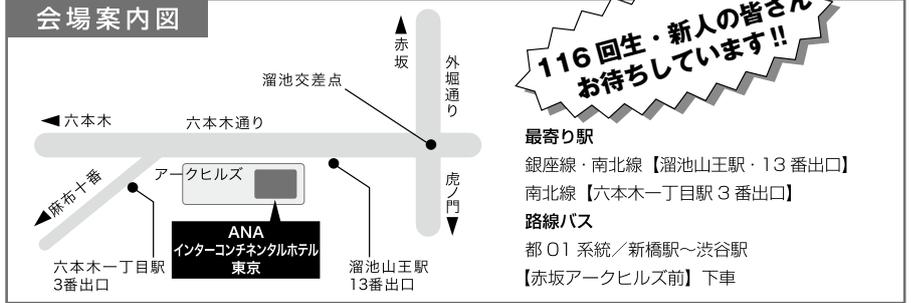
戦国名将の武士道 —上杉謙信と直江兼統—

#### 【略歴】

1956年生まれ。早稲田大学商学部卒業。「別冊歴史読本」副編集長をつとめたのち、『花月秘拳行』で作家デビュー。「新潟日報」朝刊ほか全国13紙に、上杉謙信の義の心を受け継いだ直江兼統の生涯を描く『天地人』を連載。このたび、同作品が2009年度NHK大河ドラマの原作に決定、歴史小説界の旗手として注目されている。著書は、『天地人』上・下(NHK出版)『黒衣の宰相』(文藝春秋)『黄金の華』(文藝春秋)『沢彦(たくげん)』(小学館)『全宗』(小学館)『家康と権之丞』(朝日新聞社)『虎の城』上・下(祥伝社)『覇商の門』(祥伝社)『壮心の夢』(徳間書店)『骨董屋征次郎手控』(実業之日本社)『臥竜の天』上・下(祥伝社)など多数。『天地人』上・下で第13回中山義秀文学賞受賞。



### 会場案内図



116回生・新人の皆さん  
お待ちしております!!

最寄り駅  
銀座線・南北線【溜池山王駅・13番出口】  
南北線【六本木一丁目駅 3番出口】  
路線バス  
都01系統/新橋駅~渋谷駅  
【赤坂アークヒルズ前】下車

予告 本年度の総会は平成20年11月14日(金)の予定です。

### 同窓会のHP

- ◇青山同窓会◇  
[http://www.geocities.jp/niigata\\_aoyama/](http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/)
- ◇東京青山同窓会◇  
<http://www.tokyo-aoyama.org/>

### ■ 訃報 ■

H19/10 ~ H20/4の期間に  
事務局にお知らせいただいた方々です。

- 山添 三郎 (33回・H19/1/15)
- 竹石 三男 (38回・H19/11/4)
- 渡辺 俊男 (39回・日付不知)
- 練 義郎 (41回・H8/1/11)
- 小泉 俊平 (42回・H19/7/2)
- 田中 利男 (48回・H19/3/26)
- 清野 武治 (51回・H20/3/13)
- 佐藤 真作 (55回・H19/7/21)
- 高橋 剛一 (59回・H19年)
- 磯野 啓 (61回・H19/5/3)
- 安藤 巽 (63回・H19/10/4)
- 嶋岡 洵 (64回・H19/6/18)
- 山根 伸之 (64回・H19/10/13)
- 山田 建男 (69回・H19/1/9)
- 風岡 準三 (76回・H19/4/26)

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### 偶数月第二火曜日の会

平成20年の予定 6/10・10/14・12/9 (兼忘年会)  
平成21年の予定 2/10・4/14・6/9・10/13・12/8 (兼忘年会)  
毎回定時19時より◇日本海庄や(赤坂店) 港区赤坂3-13-7 Tel:03-3586-5003  
場所も時間も固定です。ふらりとお立ち寄りください。

### 東京から新潟市を応援しよう!

新潟市サポーターズ倶楽部が  
会員を募集しています。

#### ■申し込み先■

【新潟市東京事務所】  
102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1  
日本都市センター会館9階  
TEL.03-5216-5133 FAX.03-5216-5134  
ncsc@niigata-city-sc.jp  
HPから入会できます。  
<http://niigata-city-sc.jp/>  
※入会金・年会費無料

### 住所リスト出カサービス

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に会員の住所録をコンピューターにて更新しております。「同期会をやってみたくけれど、皆の住所がわからない…。アイツは今どうしているんだろう?」などとお思いの方は事務局までお尋ね下さい。学年毎のリストを出力してお届けいたします。  
ご希望の卒業回数を明記し、代表者の連絡先・送付先を書き添えて事務局宛FAXをお送りください。

FAX. 03-3423-1692 (H下部・82回)

■住所リスト1学年/3000円■

一筆啓上

～ H19年度の総会への出欠はがきと会費振込用紙、メールに添えられた主なメッセージです。～

**38回・竹石三男**  
平成19年11月4日に93才にて死去いたしました。近年は同窓会に出席できぬ日々でした。(家族)

**40回・伊藤一雄**  
91才ですが元気です。友人が来てくれて囲碁を打つのが楽しみです。

**41回・練藤義郎**  
父親は1996年1月11日に亡くなりました。もっと早い時期にお知らせすべきところでしたが、申し訳ございませんでした。青山同窓会の発展をお祈りいたします。(家族)

**42回・小泉俊平**  
父俊平、平成19年7月2日に他界いたしました。生前はお世話になりました。(小泉直久・76回長男)

**46回・小熊幸男**  
近況 特にならなく健康の毎日です。今後とも現状を継続したいと心しての毎日でです。総会には参加できませんが、今後ともよろしくご盛会をお祈り申し上げます。

**46回・富所強哉**  
暫く前まで常連でおられた40回の高田先輩のお元気を前号の一筆啓上で知り大慶。斎藤名誉会長が出席される間はずっと参加を続けたいと思っております。

**49回・工藤弘安**  
ご案内有難うございました。年会費別途お送りします。

**49回・濱博世**  
変化の早い長い人生を振り返りながら自然体の日々を過ごしています。健康な身体をさずけてくれた両親に感謝しています。

**49回・廣川浩一** 老々兼病々介護生活を楽しんでいます。

**49回・本間俊之**  
年相応に身体の各部品傷んで居り、通院以外外出することも無い有様です。「歴史の教師植村清二」入院中に購入、懐かしい思いで読みました。今でも中国の歴史に興味津々ですが、植村先生のおかげです。

**50回・寺田秀夫**  
幸いに健康に恵まれ、細々乍ら診療、執筆など続けています。

**50回・時田勇司** ご盛会を祈ります。

**51回・斎川正二**  
病気で入院のため欠席させていただきます。ご出席の皆様のご健康をお祈り申し上げます。(内)

**51回・藤島武雄**  
旧海軍中尉の水交会(東郷神社わき)に所属する社交ダンスクラブを主催しています。年末パーティのデモンストレーションの予行有り、抜けること叶わず失礼します。ご盛会を祈ります。

**51回・内山直文**  
2007年3月に退職し、無職です。一応健康ですが歩行が弱くなっています。ご盛会をお祈り致します。

**55回・佐藤眞作**  
去る7月21日肺炎のため急逝いたしました。緊急入院で23日間の短い病院生活でしたが、苦痛もなく穏やかに旅立ってゆきました。皆様よろしくお伝え下さい。(高美子内)

**56回・飯島昌彌**  
新潟での同期会に3年ぶりに出席、旧交を温めることが出来ました。母校の外観を眺め、閑居浜に出て久々に日本海、そして佐渡の島影を望遠して、最良の秋の日でした。

**56回・永井善八郎**  
10月2日転居しました。(芦屋市-伊丹市)いつもお知らせ有難うございます。益々のご発展をお祈り申し上げます。

**56回・松井昭五**  
10月卒の東京近郊のクラスメートとゴルフを楽しんでいます。段々と元気に参加する人数が減ってきて残念です。

**56回・松尾直樹**  
妻病妻名有り。よって専業主夫の他、町内会長、防災会長の三重苦ですが何かガツバツあります。この10月5日、同級の藤井孝文君が逝きました。車旅行、囲碁を愛した好漢。惜しむべし。

**58回・安倍豊**  
新潟に転居するので東京青山同窓会から退会となるのかと思います。

**58回・細貝実**  
東京と新潟で開催される同期会「玲瓏会」には出席するようになっています。

**58回・宗村泰四郎**  
東京玲瓏会(第58回卒)を11/7ホテル銀座ラフィナートで開催します。会の記事を東京会報に投稿したいと思っております。

**58回・毛利剛**  
眼の健康診断で緑内障と言われました。眼圧が両方とも17mmなので「嘘でせう」と異議となされたら、「最近では正常圧の患者さんが多いのだ」と若い女医さんになされたました。

**59回・小池和男**  
法政大学名誉教授、2007年3月で退職しました。

**59回・長島一郎**  
当日は花井連の出欠が予定が入っております。御盛会を祈ります。

**59回・花井連** お陰様で元気に過ごしております。

**59回・藤原幸雄**  
5年前の薬草湯のため、ふくらはぎの筋肉疲労の由、歩く前から足裏のシビレがあり、自重しております。諸兄のご健勝を祈念いたします。

**59回・吉田陽吾** 足にふらつきがあり、やむなく欠席します。

**59回・渡辺清** (総会にて) 諸兄とお会いするのを楽しみに。

**60回・池浦厚司** 都合悪く残念な欠席を祈ります。盛会を祈ります。

**60回・石黒忠士**  
元気にしております。残念ながら総会に出席できません。盛会をお祈り致します。

**60回・高城英雄**  
幹事毎回ご苦勞様です。今回も欠席いたします。すみません。皆様のご案内ありがとうございます。弟安藤義(63回)が平成19年10月4日鬼籍には入りましてお知らせいたします。

**61回・磯野啓**  
夫、磯野啓は平成19年5月3日病氣のため永眠いたしましたのでお届けいたします。(内)

**61回・小池弘**  
会報No.42で61期同期会を拝読いたしました。今年の同期会当番はE組の由。スナップ写真を見ても50有余年という歳月の故か、来賓を除いては他は全く分らないです。各位のご活躍をお祈り申し上げます。私は現在満74才。妻、次女と3人暮らしです。数年来体調不良のため家に引き籠もっています。もう東京に来る機会はないので、東京青山同窓会は退会させていただきます。

**61回・佐藤敏夫** 所用のため欠席いたします。ご盛会を祈ります。

**61回・田中忠夫** ご盛会を祈念いたします。

**61回・中村正春** 社用で出席できません。悪しからず。

**61回・山田亮**

相変わらずのスパイス屋ですが、森林インストラクターとしてのボランティア活動が増えました。

**61回・吉川芳生**  
幹事の方、いつもお世話様です。生憎予定が入ってしまいました。失礼します。会の発展を祈っています。

**62回・佐藤勝彦**  
ウィークデイには事務所へ赴き、万事控え目ながらいろいろなこと首を突っ込み若い人達とワイガヤで楽しんでいます。放課後の唯一の楽しみ、中国語研究会(麻雀)は同好士の減少で場が立たぬのが残念です。

**62回・帆刈宏典**  
新潟では青山同窓会並びに62回同期会に出席して来ました。青山を合唱し青春に戻りました。

**63回・安藤義**  
平成19年10月4日、主人が逝去いたしました。今までお世話になりました。ありがとうございました。(内)

**64回・太田健治**  
古稀を迎えて時間の大切さを実感しております。

**64回・川崎明**  
山根伸之君(64回・元会計幹事)、10月13日入院先で逝去しました。ご冥福をお祈りします。

**64回・桑野浩雄**  
先約(二越落語会)…どちらが大切かと言われると困りますが…ありがたいです。毎日元気に過ごしております。悪しからず。

**64回・坂井幹**  
東京同窓会で永年ご活躍された我が同期、山根伸之さんのご冥福を祈ります。

**64回・坂本昌弘** 御盛会でありますように!

**64回・佐藤肇**  
ご案内を頂きありがとうございます。出席して皆様にお会いすることを楽しみにしております。

**64回・嶋岡博**  
嶋岡博は平成19年6月18日逝去いたしました。お世話になりました。ありがとうございました。(内)

**64回・清水良男**  
私の小学校の恩師のお孫さん、扇嘉史氏をご紹介いたしますので、今回総会の案内をお届け下さい。

**64回・田中邦彦**  
e-メールでお知らせしたとおり、野暮用と重なり、とても残念。皆様によろしく。

**64回・津野慶治**  
今年も予定が重なってしまい出席出来ません。ご盛会をお祈りしております。

**64回・長浜俊介**  
いつもながら、ご足労を掛けます。残念ながら、当日都合悪く欠席します。

**64回・堀端次** 盛会をお祈り致します。

**65回・五十嵐徹** 全国公証人の中で最長を記録しました。

**65回・鈴木衛士** 所用で今回は欠席します。ご盛会を祈ります。

**65回・横山修二**  
いつも都合がつかず失礼いたしておりますが、年相応に元気で過ごしています。会報の会費納入者覧で同期の皆さんの懐かし名前を追い求めています。

**66回・内田定寛**  
第2の会社勤務と柔道の稽古に週2回、子供達への指導を週2回、高校へ平均週1回。元気に過ごしております。

**67回・柳肇**  
元気にボランティアのシニアフリーターをやっております。

**67回・佐々木邦夫**  
遅くなりすみません。皆様によろしくお伝え下さい。盛会を祈ります。

**67回・松井啓**  
木曜日に変更となり、出席できなくなり残念にご盛会を祈る。

**68回・増子藤男**  
足が不自由なため出席できませんので、宜しくお祈り致します。

**68回・松原伸子**  
前略 いつも東京会報などの情報をお届けくださりありがとうございます。この8月より東京を脱出して、田舎での生活になっております。よって東京青山同窓会は退会ということでもよろしくお祈り致します。今度の東京の青山同窓会の発展をお祈り致します。かしこ。

**69回・山田健男**  
平成19年1月9日に永眠いたしました。長い間大変お世話になりました。貴会のご発展をお祈りいたしました。

**70回・猪口孝**  
とても元気でやっております。平成21年から新潟県立大学(仮称)の初代学長になることになりました。ご支援をお願いします。

**70回・魚谷浩**  
ご案内ありがとうございます。残念ながら予定が入っております。出席して、欠席させていただきます。盛会を願っております。

**70回・鈴木正俊**  
今回は欠席いたします。11月10日に70回卒業の青山同窓会が新潟で開催されるので何年振りかで参加します。

**70回・花輪治**  
幹事の皆さまご苦勞様です。22日は千葉で仕事があるため欠席させていただきます。

**70回・福島治**  
東京女子大の方も早や任期の中間点に差し掛かります。目下ダテの「俗語語源」の読解語源辞典(全編英文)の脱稿を目指しております。

**70回・本嶋一誠**  
昨年(H18)7月留学先の北京で脳梗塞で倒れ現在療養中です。今後も出席はできないと思います。

**70回・渡辺久雄**  
宇宙開発から手を引き、悠々とまでは行かないが、自適に過ごそうと思っております。

**71回・太田裕**  
この8月で前会社の顧問を辞任し、9月から仲間を募って新会社設立の準備をしていますが、資金の目途もつき、ようやく今月中に立ち上げることにになりました。22日発会式にあたり同窓会欠席となります。ご容赦下さい。

**71回・滝沢誠** 内視鏡の常連になりつつあります。

**71回・中村英一**  
退職後、同業社同職種であった人達と交流を続けています。持ちまわりで全国各地を巡る「日本」の良さを実感しております。

**71回・松田裕子** 幹事様はいつもお世話になります。

**72回・池田克昭** 自転車での旅を楽しんでいます。

**72回・小林正昭**  
仕事の都合で失礼します。来年は年金満額開始の年ですが、チョッピリ嬉しいやら、淋しいやら...ご盛会をお祈り致します。

**72回・古俣慎吾**  
先約と重なりました。盛会をお祈り申し上げます。

**72回・齊藤俊正**  
都合で欠席です。盛会をお祈り致します。

**72回・山田礼子**  
12月に転居します。孫守と農作業の手伝いがこれからの私の仕事になります。ペーパードライバーなので、運転が出来るようになるのが当面の課題です。

**73回・倉石達夫**  
転居致しましたので、住所変更をお願いいたします。

**74回・加門文隆**  
9月末定年を迎えました。再雇用となり同じ場で同じ業務を継続しています。定年を期に「年寄り」に分類された感じがします。

**74回・菊池隆** 11/22の週は海外出張のため欠席です。

**74回・佐藤秋**  
国会会期中の為、やむを得ず突然欠席となりました。ご容赦下さいませ。ようお祈りいたします。

**74回・土屋彰義**  
総会ですが、日程が当協会の臨時総会と重なり、やはり調整がつかないままに。誠に残念ですが欠席させていただきます。皆様よろしくお伝え下さい。

**75回・有田順子**  
お世話になります。今回の同窓会は山根さんにお会いできず、悲しい会になりました。ご冥福をお祈りいたします。

**75回・岡田政文**  
この8月新潟で青山陸上部同窓会がありました。選考前後の4世代が集まり盛会でした。今年から火曜日の直前がなくなったので、「火曜日の会」にも出席できるようになりました。ご案内頂ければ幸いです。

**75回・馬場俊博** 皆様のご活躍をお祈り致します。

**75回・山崎信行**  
定年が近くなり老後の健康が気になってきましたが、元気で過ごしております。

**76回・岡岡準三**  
平成19年4月26日逝去いたしました。お世話になりました。(家族)

**78回・吉澤哲彦**  
(郵政公社)の民営/分社化が10月1日。まだ、その波がおさまっておらず走り回っており、今回は行けそうもありません。盛会を急いでおります。

**81回・豊永芳明** 現在日本共済協会へ向途中です。

**82回・鈴木雄一**  
連絡が遅くなって申し訳ありません。平成19年4月から転勤で札幌に来ております。

**84回・太田潔子** 仕事のため出席できません。残念です。

**84回・白川直樹**  
ご案内を頂きました。ありがとうございます。いつもご苦勞様です。残念ながら、なかなか出席する勇氣も出ず仕事もままならず、欠席とさせていただきます。今後とも何卒よろしくお祈り申し上げます。

**85回・雨木若慶**  
残念です。いつも群馬出張と重なり出席できません。ご盛会をお祈りいたします。

**85回・今井重貴**  
所用があり総会が欠席します。盛会をお祈りします。

**85回・柳下和彦** 残念です。ご盛会を祈念します。

**87回・南正人**  
所用あり総会に参加できません。同窓会員の皆さまのご多幸をお祈りいたします。

**88回・今井信一郎**  
ご案内をいただきましたが、残念ながら所用があり欠席させていただきます。諸先輩をはじめ皆様方に宜しくお伝え願います。

**90回・横井義典**  
今年度より新潟の青山同窓会へ入ってもらう事になりました。今までもどうもありがとうございます。

**94回・野崎雅恵**  
残念ですが、22日は海外取材に出かけておりますので欠席いたします。ご盛会をお祈り申し上げます。

**110回・竹内美那子**  
毎回総会のご連絡をいただきまして、ありがとうございます。11月の総会は、申し訳ありませんが欠席させていただきます。このたび、住所が変わりましたのでお知らせいたします。

**111回・大野寛子**  
当日は仕事が遅番になってしまったので出れません。社会人になり半ばたって、ようやく仕事やシフト勤務にも慣れてきたので出席したかったのですが申し訳ありません。私は、毎日空港を走り回って充実した日々を過ごしています。みなさんによろしくお伝え下さい。当日のご盛会お祈り申し上げます。

**111回・竹石あゆこ**  
同期の鈴木歌織さんの住所をお知らせしますので、会報を送って下さいますようお願いいたします。

**111回・鶴巻久美**  
ご連絡ありがとうございます。是非参加...といたところなのですが、やはり18時台はコアタイムなので、今回は欠席させていただきます。またの機会に宜しくお祈りします!

**111回・西田良一**  
大変申し訳ありませんが、当日並びに翌日が早番勤務のため欠席させていただきます。今回楽しみにしているだけに残念です。シフト勤務の辛いところです。次回を楽しみにしております。

**111回・宮川清子**  
4月より津川に転居いたしました。大自然に囲まれ新たな出会いと共に充実した毎日を送っています。いつも会報をお送りくださりありがとうございます。

**113回・佐藤あざり**  
JNSA(日本学生協会)基本本部役員として高岡杯全日本中学校英語弁論大会を運営しています。大会直前のため総会には参加できませんが、来春の新人歓迎会でまたお会いできることを楽しみにしております。

**113回・関本幸太郎**  
22日は両親が上京するため出席できません。またの機会によろしくお祈りいたします。関本幸太郎。

**113回・朽木康行**  
誠に残念ですが所用のため欠席とさせていただきます。御盛会を祈念いたします。

**115回・工藤隆**  
(欠席)の返事が遅れて大変申し訳ございませんでした。

**115回・黒井彰利**  
(欠席)の返信が遅くなって申し訳ありませんでした。

**115回・後藤洋輝**  
欠席させていただきます。申し訳ございません。落ち込んだりもしましたけれど、私は元気です。私の町が好きです。

平成19年度(H19.10.1~H20.9.30)年会費納入者一覧(H19.10.1~H20.4.22現在まで)

通12回(1名)	荒井宏	宗村泰四郎	宮田庄之助	村木隆	阿部三男	清水一男	大滝均	細谷洋一	今井豊重
田山秀三	飯島昌彌	村山保	矢川和偉	本井孝至	石山芳春	高木敏之	岡村康生	三沢健	岡田稔
40回(1名)	市川千尋	毛利剛	山田誠	山本真弓	内田定寛	樋口正臣	加門文隆	湯本雅恵	奥村基
高田信川	井上菊雄	本永祐嗣	61回(43名)	63回(11名)	熊谷國男	松尾健司	工藤義夫	渡辺拡	河治政俊
41回(1名)	逢坂七郎	山谷皓栄	赤堀和郎	浅野康一	塩谷芳彦	村上則彦	黒木幹雄	渡辺雅夫	杉林亨
伊藤一雄	大谷紳児	59回(33名)	朝日明	五十嵐健治	中野武啓	山田建男	笹川雅之	77回(8名)	早福博史
43回(2名)	大野利夫	安宅久朋	浅見昭夫	石渡利男	二宮靖彦	70回(17名)	佐藤俊栄	石川彰	田中清
徳重茂	鹿兒島昌雄	阿部進	安宅久憲	市川瑞夫	丹羽真彦	安達隆史	佐藤信秋	片山等	苔米地令
早船春洋	加藤勝則	石山芳昌	阿部亜生	市村義雄	野水宏樹	池田好正	高橋保	北村一雄	森大輔
44回(3名)	川田幸雄	板井裕	安藤友憲	會正之	半澤弥栄子	猪口孝	高橋信郎	佐藤茂	山田尚美
斎藤伸雄	北村晴四郎	梅澤貞雄	伊藤英子	柏正平	室由紀子	魚谷茜	竹之内明	杉崎真実子	86回(6名)
坂井健一	木村直平	遠藤欽蔵	稲垣甫玄	白倉至	吉田六左工門	岡田利邦	土屋彰義	生野勝	佐野晴美
錦織登美夫	久慈正彦	大島洋一	風間博	中村道衛	67回(19名)	金子正史	西田百合子	長谷川実	関晴子
46回(2名)	久保田剛敏	岡田久	金子章	村山弘義	朝妻紘一	川田昌人	西脇雄一	山田民夫	乘兼浩明
下勇	幸田慶治	奥村繁樹	河井良三	山田恵一	一柳肇	白石旺子	萬歳芙美子	78回(8名)	林光洋
富所強哉	小嶋秩夫	園城英二	川崎榮一	64回(31名)	大高道夫	菅原一雄	本間和彦	斎藤庫之丞	広田淳子
47回(3名)	小島直孝	笠井巖	木村政雄	阿部欣司	岡崎功	鈴木正俊	75回(20名)	志藤洋子	宮腰重三郎
小杉吉二郎	小林昭一	栗林貞一	草間光俊	江部陽一	風間繁	田辺豊	有蘭順子	須田幸子	87回(4名)
杉山弘治	小松重男	栗林洋	小池英彦	大石正晃	片山忠一	土田進	石塚文雄	村田光男	石川裕之
吉田六郎	近藤源也	小池和男	小池弘	柄沢茂	川崎昌彦	福島治	大野敏雄	森田潤	清水忠明
48回(2名)	斉川和平	河野誠	小嶋哲夫	川井文夫	齊藤久美子	山宮士郎	岡田政文	山口英	南正人
石本三郎	坂井洲二	小城一廣	小林元雄	川崎明	佐々木邦夫	吉川正孝	笠井忠	吉澤哲彦	渡辺政城
佐藤素一	佐藤宰喜	茂喜喜彦	小山達人	桑野光雄	清水雄伍	渡辺允雄	川上滋	渡辺茂	88回(2名)
49回(6名)	残熊謙一	渋木幸三	齊藤伸昭	齊木幸彦	菅又信	渡部美那実	北村順作	79回(7名)	小竹聡
赤松元敏	塩見戎三	関野光弘	佐藤敏夫	坂井俊一	高橋三郎	高橋信夫	小泉慈行	河正子	諸橋博樹
梶山勝清	柴垣寛	高橋晴夫	助川孝雄	坂井敬	高橋信夫	西章	曾我正男	西口幸男	89回(2名)
仁保武人	清野誠二	高橋正利	高橋龍威	坂本昌弘	西章	前田康久	千田武	野村正史	岩野尚子
濱博世	高見久義	高山昇二郎	竹尾昇	佐藤章	松井啓	松井啓	高橋正	星名健二	倉田裕一
廣川浩一	田巻宏治	長島一郎	田中宣	佐藤茂司	皆川学	三村裕二	橋爪博美	丸山直昌	90回(8名)
本間俊之	田村量一	長橋敏雄	田中忠夫	椎名睦郎	清水裕子	山田尚男	馬場俊博	役山孝志	池田美弥子
50回(5名)	照木仁	納谷喜郎	田村文男	清水裕子	清水良男	須田嶺治	佐藤禮子	吉田英幸	歌代真人
岩澤信夫	永井喜八郎	花井進	鶴巻正義	須田嶺治	高橋正幸	68回(23名)	堀清忠	深沢義和	80回(4名)
寺田秀夫	中川邦司	藤原幸雄	時岡泰	安達賢司	田才邦彦	72回(14名)	松田裕子	本晴久	小野秀子
時田勇司	中島直彦	牧泰彦	徳田晋也	安達雅巳	長沼雄峰	江上雅子	宮村達男	八木健	小林美奈子
藤井義良	中村晃	水沢邦弘	長沼雄峰	江上雅子	長橋徳衛	上村嶺子	荒川幸夫	山崎信行	斎藤結花
村山一	中山昭一	山宮克己	中村正春	田巻亮	長谷川康一	津野慶浩	宇田川由美	山根英郎	田辺文
51回(8名)	庭山六郎	吉田陽吾	若木滋	長谷川耕一	長谷川良雄	花房正光	草野佐	吉村久雄	森豊
梶井功	藤田和夫	堀藤四郎	増田祐孝	60回(26名)	阿部和彦	安藤正人	池浦厚司	石黒忠士	横井義彦
北村茂	松井昭五	松尾直樹	三上昌	三崎正一	皆川正男	宮田和明	宗村禎三	村松茂樹	95回(1名)
清野武治	斎藤正二	千葉繁太	橋本定省	藤島武雄	村上安仁	52回(6名)	浅田稔	斎藤茂美	96回(1名)
斎藤正二	千葉繁太	橋本定省	藤島武雄	村上安仁	52回(6名)	浅田稔	斎藤茂美	坂井保也	98回(1名)
橋本定省	藤島武雄	村上安仁	52回(6名)	浅田稔	斎藤茂美	坂井保也	橋本義行	廣川勲	103回(1名)
藤島武雄	村上安仁	52回(6名)	浅田稔	斎藤茂美	坂井保也	橋本義行	廣川勲	渡邊千春	104回(1名)
村上安仁	52回(6名)	浅田稔	斎藤茂美	坂井保也	橋本義行	廣川勲	渡邊千春	53回(1名)	近泰男
53回(1名)	近泰男	55回(4名)	千葉繁治	中村正義	水澤悠紀郎	村山義夫	56回(57名)	赤坂長弥	朝比奈和三
阿部弘昭	松井慎平	藤本剛	66回(12名)	嶺國和	62回(18名)	安食恒昭	石黒恒	石田寛	植松敬
62回(18名)	安食恒昭	石黒恒	石田寛	植松敬	内山隆之	小黒昌一	角家孝之	佐藤勝彦	佐藤武司
63回(11名)	浅野康一	五十嵐健治	石渡利男	市川瑞夫	市村義雄	會正之	柏正平	白倉至	中村道衛
64回(31名)	阿部欣司	江部陽一	大石正晃	柄沢茂	川井文夫	川崎明	桑野光雄	齊木幸彦	坂井俊一
65回(14名)	阿部喜久子	長沼誠二	濱田庄司	村山弘義	渡邊公夫	渡邊千艦	渡邊泰彦	渡部治子	69回(12名)
66回(12名)	嶺國和	67回(19名)	金子正史	朝妻紘一	一柳肇	大高道夫	岡崎功	風間繁	片山忠一
67回(19名)	金子正史	朝妻紘一	一柳肇	大高道夫	岡崎功	風間繁	片山忠一	川崎昌彦	齊藤久美子
68回(23名)	須田嶺治	高橋正幸	田才邦彦	長沼雄峰	長橋徳衛	中村正春	長谷川康一	津野慶浩	中島仁
69回(12名)	青木利祐	小黒朋弘	片桐邦明	金子雅典	齊藤駿介	佐藤孝靖	66回(12名)	嶺國和	62回(18名)
70回(17名)	安達隆史	池田好正	猪口孝	魚谷茜	岡田利邦	金子正史	西田百合子	西脇雄一	萬歳芙美子
71回(9名)	五十嵐勤	柄沢卓	遠藤正男	高橋信夫	西章	前田康久	松井啓	皆川学	三村裕二
72回(14名)	荒川幸夫	宇田川由美	小川省三	金巻裕史	黒木トシ子	小林正昭	齊藤俊正	早福千鶴	太刀川圭一
73回(5名)	石川等	田中静子	中野治	山田美成	両川弘道	74回(23名)	藍沢幹人	池一	石井拓男
74回(23名)	藍沢幹人	池一	石井拓男	和泉潤	上田久則	江口則男	大石憲一	75回(20名)	有蘭順子
75回(20名)	有蘭順子	石塚文雄	大野敏雄	岡田政文	川上滋	北村順作	小泉慈行	曾我正男	千田武
76回(30名)	青山耕一	天野直二	岩原俊介	海老豊	小笠原徹	小田高久	尾張明美	海部和史	加澤正樹
77回(8名)	佐藤扶	佐野栄二	鈴木時男	高山佳郎	横山修	84回(4名)	伊藤紹	白川直樹	田中昌夫
78回(8名)	斎藤庫之丞	志藤洋子	須田幸子	村田光男	森田潤	山口英	吉澤哲彦	渡辺茂	79回(7名)
79回(7名)	河正子	西口幸男	野村正史	星名健二	丸山直昌	役山孝志	吉田英幸	80回(4名)	小野秀子
80回(4名)	小野秀子	小林秀介	丹羽宏樹	横尾和儀	荒川洋	尾山尚	笹川典男	横山俊二	金子裕一
81回(4名)	横尾和儀	横井義彦	95回(1名)	橋田篤英	96回(1名)	浜田恒平	98回(1名)	三沢計治	103回(1名)
82回(8名)	金子裕一	清田甚	日下部朋子	牛腸秀樹	斎藤滋	中林昭裕	西山活子	宮村伸一	112回(1名)
83回(5名)	後藤徳広	近藤壽邦	指田久美子	鈴木茂夫	曾田修吉	田中邦直	84回(4名)	伊藤紹	白川直樹
84回(4名)	伊藤紹	白川直樹	田中昌夫	星野紹英	85回(11名)	雨木若慶	86回(6名)	佐野晴美	関晴子
85回(11名)	雨木若慶	86回(6名)	佐野晴美	関晴子	87回(4名)	石川裕之	清水忠明	南正人	渡辺政城
86回(6名)	佐野晴美	関晴子	石川裕之	清水忠明	南正人	渡辺政城	88回(2名)	小竹聡	諸橋博樹
87回(4名)	石川裕之	清水忠明	南正人	渡辺政城	88回(2名)	小竹聡	諸橋博樹	89回(2名)	岩野尚子
88回(2名)	小竹聡	諸橋博樹	89回(2名)	岩野尚子	倉田裕一	90回(8名)	池田美弥子	歌代真人	小林美奈子
89回(2名)	岩野尚子	倉田裕一	90回(8名)	池田美弥子	歌代真人	小林美奈子	斎藤結花	田辺文	森豊
90回(8名)	池田美弥子	歌代真人	小林美奈子	斎藤結花	田辺文	森豊	横井義彦	95回(1名)	橋田篤英
91回(1名)	橋田篤英	96回(1名)	浜田恒平	98回(1名)	三沢計治	103回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子
92回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春	大村亮祐	114回(2名)	関佑樹	本間一生
93回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春
94回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春	大村亮祐	114回(2名)
95回(1名)	橋田篤英	96回(1名)	浜田恒平	98回(1名)	三沢計治	103回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子
96回(1名)	浜田恒平	98回(1名)	三沢計治	103回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介
97回(1名)	三沢計治	103回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫
98回(1名)	三沢計治	103回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫
99回(1名)	鷲尾英一郎	104回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春
100回(1名)	小島千恵子	108回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春	大村亮祐	114回(2名)
101回(1名)	名古屋聡介	112回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春	大村亮祐	114回(2名)	関佑樹	本間一生
102回(1名)	吉田丈夫	113回(2名)	網干千春	大村亮祐	114回(2名)	関佑樹	本間一生	以上567名	

感謝  
56回学年幹事宗  
村禎三氏のご尽  
力により、55名  
の会費を取りま  
とめ頂きました。